

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年 12月13日

【評価実施概要】

事業所番号	4271401558		
法人名	株式会社 日進開発		
事業所名	グループホーム「くにみの里」		
所在地	〒859-1325 長崎県雲仙市国見町多比良戊1449-415 (電話) 0957-78-5656		
評価機関名	特定非営利活動法人ローカルネット日本福祉医療評価支援機構		
所在地	〒855-0801 長崎県島原市高島二丁目7217島原商工会議所1階		
訪問調査日	平成19年12月12日	評価確定日	平成20年1月23日

【情報提供票より】(H19年11月1日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成	15年	3月	1日
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9人	
職員数	7 人	常勤	6 人,	非常勤 1 人, 常勤換算 3.8 人

(2) 建物概要

建物構造	木造平屋造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	12,000 円	その他の経費(月額)	3,000 円
敷金	有() 円 (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有() 円 (無)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 600 円		

(4) 利用者の概要(11月 1日現在)

利用者人数	9 名	男性	2 名	女性	7 名
要介護1	1 名	要介護2	1 名		
要介護3	4 名	要介護4	2 名		
要介護5	0 名	要支援2	1 名		
年齢	平均 81 歳	最低	71 歳	最高	93 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	柴田長庚堂・島原保養院・徳永歯科医院
---------	--------------------


【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

自然豊かな場所に立地している当ホームは、空気が澄んでおり、清々しい朝を迎えられる。土地も広く確保されているため、散歩も安全である。近くには四季折々の花が楽しめる百花台公園やフラワー公園があり、季節感も存分に味わえる。ホーム内には、犬やニワトリを飼っており、入居者の方が動物の世話をすることで、ふれ合いを楽しむ事が出来、『自分のことは自分で』をモットーに洗濯や配膳など、入居者自身がまだまだ出来るという自信をもって活き活きと動かれている。また、体が疲れた時などは法人で活用されているマッサージを受けられ、食事は無農薬野菜にこだわりを持ち、健康面にも注意を払われている。また、里祭りとういイベントには地域住民の方が毎年楽しみにされるなど、地域との交流も図られている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の外部評価結果を基に、改善計画シートを作成され、空気の様子を指摘された際には今までよりも長く、空気の入換えをするなど、出来ることから取り組まれている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	管理者を中心として、職員のストレスなどの課題がはっきり見出されるなど、一生懸命に取り組まれていた。しかし、今回の評価項目の内容が汲み取ることが困難だったことから、苦心して取り組まれていた。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	定期的に運営推進会議が行われている。また、同じ敷地内にあるグループホームくにみの里との合同会議となっている。里祭りの件では、祭りのチラシを回覧板に挟んで知らせるなどの工夫がなされている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	入居者の様子は面会時や便りなどを通じて知らせ、状態変化などは随時、電話連絡を入れるなど、確実に報告されている。入居者の看取りの不安に対しては、当ホームの対応可能な内容や医療的な限界があることを正確に伝え、もしもの際にも、すぐに他の施設を紹介できるなどの対応方法をとられている。金銭管理に関しても書類を作成され、間違いがないようにされている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	里祭りが地域に浸透されており、地域の中学生や幼稚園児が当ホームに足を運ぶなど、子供達との交流が盛んである。また、病院受診時に待合所で顔見知りとお話をするなど、地域と切れない関係作りに配慮されている。

2. 評価結果(詳細)

( 部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
		地域密着型サービスとしての理念			
1	1	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	理念は「私たちは介護サービスのあり方を認識し、入居される方の安心と尊厳ある生活を支援すべく日々努めます」と今回新たに作り直され、入居者の安心と尊厳ある暮らしを支えることの中心に、地域密着型を考えられている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者をはじめ全職員は理念を実践すべく、当ホーム独自で職員用の、より実践的な理念を作成され、日々取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	入居者が地域の方と切れないために、敬老会の参加や小学生・中学生のボランティア、ヘルパー講習の受け入れをされている。また、地域の行事にも積極的に参加されようとしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	全職員で前回の外部評価結果を基に、改善計画シートを作成されている。具体的な改善は、空気のおよみがあるとの指摘があり、今までよりも長く空気の入換えをするなど、出来ることから取り組まれている。また、自己評価は管理者を中心として、職員のストレスなどの課題がはっきり見出されるなど、評価を通して、馴染みから慣れの危険を防ぐなどの意義を感じられている。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に1度運営推進会議が行われており、同じ敷地内にあるグループホームくにみの里との合同会議となっている。里祭りの件では、祭りのチラシを回覧板に挟んで知らせるなどの工夫がなされている。また会議録も記録されている。		

グループホーム「くにみの里」

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村担当者へは、管理者以外の役職の方が代表で対応されており、当ホームはその方を通して情報を得ており、サービスの向上に努められている。		今後はさらに、当ホームの管理者等も積極的に市町村担当者との連携を図り、今、ホームで出来ることを具体的に伝える事で、さらなる質の向上に取り組まれることを期待する。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	入居者のご家族には面会時での説明や、遠方の方には月に1度のたよりに個別の記述欄があり、個々の気になる事を伝えるなどの工夫がなされている。金銭に関してもご家族のサインをいただくなど、管理が正確になされている。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	入居者の看取りの不安に対しては、当ホームの対応可能な内容や医療的な限界があることを正確に伝え、もしもの際にも、すぐに他の施設を紹介できるなどの対応方法を取られている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	当ホームでは、建設当初から職員の異動が少なく、馴染みの関係が保たれている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	運営者や管理者は職員を育てたいという意志があり、また職員も研修を受けようという意欲は高い。しかし、職員の人数や勤務時間などの関係で中々、研修を受ける時間が作れていない。		ケアの質の向上を目指して頂くためには研修の年間計画を作成され、当ホーム内外の勉強会を無理なく増やされることに期待する。
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	ケア研究会を通して相談事等の交流する機会をもっていたが、最近では勤務時間の関係で思うように取り組むことが難しい。		早期段階で研究会の日程を調べられ、可能な限り無理なく参加できる体制作りをされ、また、さらに研究会で同業者と交流を深め、相互訪問などを通じての質の向上も期待される。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居者のご家族が見学される事や、法人内のデイサービスを利用されている方が入られるなど、馴染める雰囲気注意を払われている。また、入居予定者のために今後さらに馴染みの関係作りを目指されるために、宿泊施設を検討されている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>食事の用意や干し柿と一緒に作るなど、職員は入居者の話に耳を傾けながら、共に支え合う関係を大切にされている。</p>		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>入居者一人ひとりに担当職員がついており、日々のコミュニケーションを図りながら、その中で入居者の望む暮らしの意向を把握する努力がなされている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>入居者本人、ご家族、担当の職員の意見を総合し、その人らしく暮らせるための具体的な介護計画を作成されている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画は長期・短期目標があり、期間に応じて見直しが行われている。また今後は、さらに細かくモニタリングをしていくなど、現状に即したプラン作りを検討されている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	ボランティアや実習の受け入れ、病院への送迎や介助、法人内の機能でマッサージを受けられる等、事業所の多機能性を活かした支援をされている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居者が望む掛かり付け医のところへの受診支援をされている。また、年に1度の検診をされることで、入居者の健康面に対してご家族が安心できるように努められている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期に向けたあり方については書面で当ホームの指針を示されている。また、ご家族にも説明しており、納得を頂いている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報載せてある書類は、特定の場所に保管するように注意されている。言葉掛けや対応は、時として馴染みから慣れになっていることがある。		当ホーム自身も自覚されているように、馴染みの関係が慣れの関係になる事に注意され、今後は、ゆとりのある介護が出来るように考えられ、より自然な対応が期待される。
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	出来るだけ入居者のペースになるように、管理者をはじめ全職員は努めておられる。		

グループホーム「くにみの里」

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	ゴボウ削ぎなど調理を一緒にされ、配膳などが出来る方には手伝って頂き、夕食時には席について楽しみながら食事が出来るように努めておられる。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	週に3日以上入浴されている。体調や希望に応じては毎日の入浴も可能であり、入浴できない場合でも足浴などで対応されている。また、浴室や脱衣所には暖房器具があり、冬の寒さにも対応されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	ある入居者の特定行動に対して、その方の生活歴を元に入居者一人ひとりの行動の意味を知り、その上で楽しみごとや気晴らしになるような支援を目指されている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	広い庭や動物達を活用して外出支援をされたり、ドライブや散歩などで外に出て、リフレッシュされるよう努められている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵を掛けることはない。入居者が突然、一人で外に出られた際でも、職員の見守りや地域の方のさり気ない声かけで、鍵をかけることの弊害を防いでいる。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防火訓練などは、様々なシミュレーションを想定されて訓練されている。しかし、地震等の災害はまだ想定されていない。		今後は、地震などの災害にも対応すべく、広域避難場所・備蓄などのライフラインの確保や地域住民の協力をさらに求められることに期待する。

グループホーム「くにみの里」

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事の摂取量や栄養バランス、水分量などは細かく記録されており、一人ひとりの状態を把握されている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用空間は畳の間やリビングのソファなど、くつろげるように配慮されており、タペストリーなどは季節感を出すように工夫されている。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室にはコタツが用意されている。部屋には、お孫さんの可愛い写真や花が飾られおり、居心地のよい工夫がなされている。		